# 第２章　みよし市の現状

第２章　みよし市の現状

## １　人口と世帯数

* 本市の人口は増加を続けており、現在は６万人に迫り、平成37年には62,597人になると見込まれます。
* 年齢３区分別でみると、高齢者人口（65歳以上）は増加を続け、平成12年の4,004人から、平成37年には３倍以上の12,230人になると見込まれます。一方、年少人口（０～14歳）は今後減少していくと見込まれます。
* 本市の高齢化率は、国・県よりも低い値で推移していますが、今後も上昇を続け、特に75歳以上の割合の増加が著しくなると見込まれます。平成37年には75歳以上の割合は11.2％に達し、65～74歳の割合（8.3％）を上回ると見込まれます。

図２－１　みよし市の人口の推移と将来推計



※太字は合計人数

資料：平成12・17・22年は住民記録（各年10月１日現在）、

平成27・32・37年はコーホート要因法を用いた推計値

表２－１　みよし市の65歳以上人口の推移

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：人

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 平成22年 | 平成27年 | 平成32年 | 平成37年 |
| 65歳以上人口 | 7,766 | 10,007 | 11,310 | 12,230 |
| （再掲）65～74歳 | 5,018 | 6,071 | 5,751 | 5,200 |
| （再掲）75歳以上 | 2,748 | 3,936 | 5,559 | 7,030 |

資料：平成22年は住民記録（10月１日現在）、平成27・32・37年はコーホート要因法を用いた推計値

図２－２　国・県・みよし市の高齢化率の推移と将来推計



資料：平成22年の国・県は国勢調査、市は住民記録（10月１日現在）、

平成27・32・37年の国は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年１月推計）」、

県は同「日本の地域別将来推計人口（平成25年３月推計）」、市はコーホート要因法を用いた推計値

* 本市の世帯数は、年々増加を続けています。一方、１世帯当たりの人員数は、平成19年以降は2.7人のまま横ばいで推移しています。

図２－３　みよし市の世帯数及び１世帯当たり人員の推移

資料：「みよしの統計」（各年４月１日現在）

第２章　みよし市の現状

## ２　出生と死亡の状況

* 本市の出生率は、過去10年間でゆるやかに減少しています。一方、死亡率はゆるやかに増加しています。
* 平成25年の出生率をみると、市（10.1）は国（8.2）や県（9.2）と比べて高くなっています。また、同年の死亡率をみると、市（5.6）は国（10.1）や県（8.6）と比べて低くなっています。

図２－４　みよし市の出生率と死亡率の推移

資料：愛知県衛生年報、平成25年は愛知県衣浦東部保健所

* 市の死因別死亡数の推移をみると、「悪性新生物」が死因の約３割を占め、また、「心疾患」「脳血管疾患」を含めると半数以上の死因が生活習慣病となっています。

図２－５　みよし市の死因別死亡数の推移

資料：愛知県衣浦東部保健所

* 悪性新生物・心疾患・脳血管疾患の標準化死亡比（ベイズ推定値）※をみると、悪性新生物で本市の女性は全国の平均（100）を上回っていますが、それ以外は全国及び県の平均を下回っています。特に心疾患・脳血管疾患について本市の男性の標準化死亡比は60台と低くなっています。

図２－６　県・みよし市の標準化死亡比

資料：人口動態保健所・市区町村別統計（平成20～24年）

※標準化死亡比（ベイズ推定値）：基準死亡率（人口10万対の死亡数）を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際に観察された死亡数とを比較するもの。全国の平均を100としており、標準化死亡比が100を超える場合は全国の平均より死亡率が高いと判断され、100未満の場合は死亡率が低いと判断される。ベイズ推定値は、地域間比較や経年比較に耐えうる、より信頼性の高い指標を求めるため、出現数の少なさに起因する偶然変動の影響を減少させた推定値。

* がんによる部位別の死亡率の順位をみると、1位肺がん（20.8％）、2位胃がん（14.5％）、３位直腸・大腸がん（13.2％）となっています。性別でみると、男性では肺がん（26.3％）、女性では胃がん（15.7％）による死亡率が最も高くなっています。

図２－７　みよし市の部位別がんの死亡数割合

全体

男性

女性

資料：愛知県衛生年報（平成20～24年）

* 本市の平均寿命は男女ともに延びています。特に男性の平均寿命は、国・県の値を約１年上回っています。

図２－８　国・県・みよし市の平均寿命の推移



資料：市は厚生労働省「市区町村別生命表」、国・県は「愛知県民の平均余命」

第２章　みよし市の現状

## ３　医療費と介護費の状況

* 本市の国民健康保険加入者の１人当たりの医療費は、県（市町村国保）の値を上回って推移しており、平成24年度では303,478円となっています。

図２－９　県・みよし市の１人当たり医療費の推移



資料：保険年金課

* 本市の要介護認定者数は増加を続けていますが、本市の第１号被保険者の認定率は国や県よりも低い値で推移しています。

図２－10　みよし市の要介護認定者数及び国・県・みよし市の認定率の推移



※認定者数は第２号被保険者を含まない。

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年度末現在）

表２－２　みよし市の第１号被保険者数・要介護認定者数及び国・県・みよし市の認定率の推移



※認定者数は第２号被保険者を含まない。

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年度末現在）

* 本市の第１号被保険者の介護給付費用額は増加を続けていますが、１人当たりの費用額は国や県よりも低い値で推移しています。

図２－11　みよし市の介護給付費用額及び国・県・みよし市の１人当たり費用額の推移

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

表２－３　みよし市の第１号被保険者数・介護給付費用額及び国・県・みよし市の１人当たり費用額の推移



※費用額は総数（第２号被保険者分を含む）。

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報